

《林業機械を活用した間伐材生産の低コスト化プロジェクト》

市町村	鶴岡市	対象地域	鶴岡市	分野	林業
実施主体名	出羽庄内森林組合	代表者氏名	代表理事組合長 本間東一	住所又は主たる事務所の所在地・連絡先	山形県鶴岡市水沢字山ノ腰31-1
実施主体構成	組合員による構成員（5,764名）				

プロジェクト目標（5年後）	産出額（増加額）	51,000（30,667）千円				
	独自の目標項目	利用間伐面積 13ha/年 → 43ha/年 間伐材利用量 934m ³ /年 → 3,000m ³ /年				
各年次目標	現 状	1年目（H21）	2年目（H22）	3年目（H23）	4年目（H24）	最終年（H25）
産出額	20,333千円 (2,174m ³)	26,000千円 (2,800m ³)	33,670千円 (3,600m ³)	40,217千円 (4,300m ³)	46,700千円 (5,600m ³)	51,000千円 (5,500m ³)
利用間伐面積	13ha	28ha	31ha	35ha	40ha	43ha
間伐利用材積	934m ³	2,000m ³	2,200m ³	2,500m ³	2,800m ³	3,000m ³
プロジェクト概要	◎実施方針	高性能林業機械を導入し、作業を効率化し産出額の増大を目指す。				
	○産出額の増大	間伐材の生産拡大				
	○雇用の創出	事業量増による雇用の創出（新規職員2名・現場作業員2名計4名採用） （平成25年の雇用人数 年平均3人/日）				
	○創意工夫	中古機械導入によるコスト削減。狭い林道に対応して間伐材を効率的に集積。				
	○実現性	大型トラックの進入できない林地での作業が効率的に行なえる。				
	○地域への波及効果	利用間伐材の推進及び地域材の利用促進につながる。				
	○その他	作業コストを下げることによる森林所有者への利益還元を図る。				

		実施年度（平成21年度）	実施年度（平成 年度）
事業内容		トラック（3tユニック）車の導入	